

令和7年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	隠岐臨海 B コース「海洋生物の繁殖行動と父性解析」		
実習内容 動物は繁殖成功のために巧みな戦略的配偶行動をとることが知られています。本実習では、海産動物の繁殖行動について野外実験と室内実験の両方を通してその意味を考えます。野外実験では実際の繁殖行動観察の他、繁殖成功率を変化させるための工作の課題もあります。また、室内実験では繁殖行動に応じた受精様式の変化について理解するために解剖や父性解析を行います。 【魚類の繁殖生態】おもな対象魚種はニジギンポを用います。実習テーマ:1)雄の配偶成功に与える要因、2)性の役割の逆転、などを行います。水中観察の際には全員ウェットスーツを着用します。スノーケリングの経験は問いません。 【頭足類の繁殖生態】ケンサキイカ、ホタルイカ、ホタルイカモドキ等を用います。実習テーマ:1)繁殖様式と形態観察、2)雌をめぐる雄間の競争、3)スニーカー雄の適応戦略、4)父性解析の実践などの講義と実習を行います。 *生体の生息・繁殖状況や入手状況により、対象種や実習内容を変更する場合があります。			
実習内容キーワード	シュノーケリング、配偶、代替生殖戦略、配偶様式、父性解析		
担当教員氏名・所属・役職名	小野廣記・島根大学生物資源教育研究センター・助教 広橋教貴・島根大学生物資源科学部・教授		
協力教員氏名・所属・役職名			
対象学生・学年	原則学部 2-4 年 大学院生は応相談	開講期間	8 月 30 日（土）－ 9 月 3 日（水） （4 泊 5 日）
開講大学・施設名	島根大学・生物資源教育研究センター（隠岐臨海実験所）		
施設の住所	〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂 194		
電話	08512-2-1814（実験所事務）	F a x	08512-2-4357
e-mail	hiro@life.shimane-u.ac.jp	Web Site	http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/mbss.htm
交通案内	【フェリー・高速船での来島】七類港もしくは境港から西郷港へ。【航空機での来島】大阪伊丹空港もしくは出雲空港から隠岐世界ジオパーク空港へ。詳しくは実験所 HP を参照して下さい。		
費用	8000 円～9000 円程度(宿泊費および食費)		
授業科目名	臨海実習 V		
単位数	1 単位	定員数	8 名
授業料の徴収について	なし		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出する書類で選考。〆切：2025 年 6 月 27 日(金)消印有効。 体力面を鑑みて、原則 60 歳までの年齢制限といたします。 応募者多数の場合、男女比と大学ごとの人数を考慮して判断します。		
選抜結果連絡法	郵送。締切後 1 週間を目処にメールにて選考の結果をお知らせします。いつでも連絡のつくメールアドレスの記入をお願いします。手書きのメールの誤記や判読不良が多く、メールが届かないことがありますので、連絡がない時は問い合わせをお願いします。		